

大東市市制施行55周年記念事業だいたう地域塾特別版

人がつながる！元気になれる！  
これからの大東を本気で考える！

費用  
**無料**

毎日放送「情熱大陸」  
NHK「クローズアップ現代」に、  
取り上げられました！



コミュニティ・デザイナー



りょう  
**山崎 亮**

# 特別講演会 & ワークショップ

全国各地のまちづくりに関わってきた講師から、事例とこれからの  
コミュニティデザインについて紹介いただきます。  
ワークショップでは、それらを参考に、自分たちで理想の大東市に  
するために何が出来るのかを話し合います。

**日時** 2012年 **4月1日(日)**  
午後1時30分～4時30分

**場所** アクロス4階 特別会議室

**対象** 大東市在住、在勤、在学など、大東市と  
関係のある人優先

**講師** **山崎 亮**  
(株式会社 studio-L 代表・京都造形芸術大学教授)

**その他** 申し込み時に参加理由を簡単にお聞かせください

**申し込み** 要予約。アクロスにて受付中！

## パネリスト

野崎参道商店街振興組合 副理事長  
NPO法人 住まいみまもりたい 理事長  
吉村 悦子

社会福祉法人 大東市社会福祉協議会  
佐々木 志奈

大阪府営深北緑地  
指定管理者：深北緑地パートナーズ 副所長  
松井 敬子

大東市立キッズプラザ  
指定管理者：NPO法人 地域協働保育所 理事長  
土砂 政徳

だいたうのええもんショップ  
(大東市委託 だいたうのええもんPR事業)  
運営：NPO法人 環境デザイン・エキスパートネットワーク  
井上 博晶

大東市立生涯学習センターアクロス  
指定管理者：株式会社 アステム  
照屋 真弓

「だいたう地域塾」は、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターの

「中高年等の地域への参画を促す学習プログラムの開発に関する調査研究」モデルプログラムに選ばれました！

**お申し込み お問い合わせ 大東市立生涯学習センター **アクロス****

〒574-0036

大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内 ※JR 住道駅南側高層マンション内

TEL: 072-869-6505 FAX: 072-870-1405 E-mail: info@daito-across.jp

HP: 「大東 アクロス」で検索 開館時間 午前9時～午後10時

アクロスの : 当センターの駐輪場は非常に狭くなっています。  
お願い : なるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。



# 山崎 亮 **プロフィール**

1973 年愛知県生まれ。

大阪府立大学農学部にて増田昇に師事（緑地計画工学専攻）。メルボルン工科大学環境デザイン学部にてジョン・バージェスに師事（ランドスケープアーキテクチャ専攻）。大阪府立大学大学院（地域生態工学専攻）修了後、SEN 環境計画室勤務。三宅祥介からデザイン、浅野房世からマネジメントを学び、2005 年に studio-L を設立。

地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、建築やランドスケープのデザイン、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。主な仕事に、兵庫県立有馬富士公園運営計画、ユニセフパークプロジェクト、いえしま地域まちづくり、海士町総合振興計画、土祭コミュニティデザイン、マルヤガーデンズコミュニティデザインなどがある。

2006-2010 年には、(財)ひょうご震災記念 21 世紀研究機構（林敏彦研究室／中瀬勲研究会）にて中山間離島地域の集落について研究。現在は、studio-L 代表、京都造形芸術大学教授（空間演出デザイン学科長）、NPO 法人パブリックスタイル研究所副理事長。

単著書に『コミュニティデザイン（学芸出版社）』、編著書に『ランドスケープデザインの歴史（学芸出版社）』、共著書に『震災のためにデザインは何か可能か（NTT 出版）』、『マゾヒスティック・ランドスケープ（学芸出版社）』、『撤退の農村計画（学芸出版社）』、『都市環境デザインの仕事（学芸出版社）』などがある。



## 会場

### 大東市立生涯学習センター **アクロス**

574-0036 大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内(JR 住道駅南側高層マンション内)

●TEL:072-869-6505 ●FAX:072-870-1405 ●E-Mail:info@daito-across.jp

●HP:「大東アクロス」で検索●開館時間:午前9時～午後10時●休館日:第2木曜日(祝日の場合は翌日)

お願い:当センターの駐輪場は非常に狭くなっています。なるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。

